

1999年度

社会経済史学会 第68回全国大会

1999年 5月 29日(土) 5月 30日(日) 京都大学

本学会第68回大会が、京都大学を主催校として、1999年(平成11年)5月29日(土)30日(日)に開催されることになりましたので、ここにご案内申し上げます。会員各位におかれましては、ご多忙中とは存じますが、本学会の今後一層の発展のため、是非ともご出席を賜りますようお願い申し上げます。

社会経済史学会
第68回全国大会組織委員会
大会事務局 京都大学大学院経済学研究科
(〒606-8501 京都市左京区吉田本町)

お 願 い

1. 同封のはがきで、4月14日までに、出欠のお返事をお寄せください。
2. 例年通り、大会参加費の支払いは前納制を採らせて頂きます。同封の郵便振替払込書(社会経済史学会第68回全国大会組織委員会)による前納にご協力くださいますようお願い申し上げます(振替払込書の該当項目をチェックし、金額欄に合計金額をご記入の上、4月19日までにご送金ください)。なお、領収証は大会当日受付にてお渡しいたします。参加諸経費は次の通りです。

大会参加費	500円
報告要旨集代	3,500円
懇親会費	5,000円
弁当代	1,000円(両日とも、1日あたり)

(なお、学内食堂の営業時間は、土曜日に吉田キャンパス内の京都大学生協同組合中央食堂11:00~14:00、西部キャンパス(吉田キャンパス西隣)の同カフェテリア・ルネ11:00~20:00、で利用可能です。日曜日は両学内食堂とも休業し、また大学周辺の食堂も閉まるころがかなりありますので、弁当の予約をお勧めします。なお、京大生協中央食堂において、日曜日の昼食時間帯に学会専用としてお茶の提供がなされます。)
3. 大会参加費を前納され、その後都合により大会に出席することが不可能となられました方は、大会開催10日前までにその旨文書で主催校にお申し出ください。
4. 報告要旨集は、5月中旬にお送りする予定です。返信用はがきの住所欄には5月以降の住所をご記入ください。ご欠席で報告要旨集をご希望される方は、返信用はがきでお申し込みの上、同封の振込書で代金3,500円をご送金ください。

社会経済史学会 第68回全国大会 プログラム

期日：1999年5月29日（土） 5月30日（日）

会場：京都大学（法経本館、事務局本館、文学部新館）

大会次第

第1日目 5月29日（土） 文学部新館、法経本館、事務局本館

8:30	受付開始
9:00 ~ 12:20	自由論題報告（文学部新館第一会場、法経本館第二会場、事務局本館第三会場、法経本館第四会場、文学部新館第五会場、法経本館第六会場、文学部新館第七会場）
12:20 ~ 13:20	昼休み
13:20 ~ 15:00	自由論題報告（文学部新館第一会場、法経本館第二会場、事務局本館第三会場、法経本館第四会場、文学部新館第五会場、法経本館第六会場、文学部新館第七会場）
15:05 ~ 17:35	パネル・ディスカッション（第一、第三～七会場）
17:40 ~ 18:30	会員総会（第二会場）
18:40 ~ 20:30	会員懇親会（京大生協中央食堂）

第2日目 5月30日（日） 法経本館

9:00	受付開始
9:30 ~ 9:35	司会挨拶（第二会場。以下同様）
9:35 ~ 11:35	共通論題報告
11:35 ~ 12:40	昼休み
12:40 ~ 14:00	共通論題報告
14:00 ~ 14:40	コメント
15:00 ~ 17:00	討論

（各会場等の場所については、当プログラム最終頁の案内地図および大会当日の案内掲示をご覧ください。）

第1日

自由論題報告 パネル・ディスカッション 5月29日(土曜日)

文学部新館、法経本館、事務局本館

	9:00-9:50	9:50-10:40	10:40-11:30	11:30-12:20	13:20-14:10	14:10-15:00	15:05-17:35
第二会場	第1報告	第2報告	第3報告	第4報告	第5報告	第6報告	
第X会場*	第1報告	第2報告	第3報告	第4報告	第5報告	第6報告	パネル・ディスカッション
第六会場	第1報告	第2報告	第3報告	第4報告	第5報告		

* X = 一、三~五、七。

第一会場

文学部新館 第一講義室

- | | |
|--|---|
| 1. わが国中世における銭貨生産
考古資料からの考察 | 9:00 ~ 9:50
櫻木晋一(下関市立大学)
司会 神木哲男(中京大学) |
| 2. 「近世的瀬戸内塩業」の崩壊と塩業経営 | 9:50 ~ 10:40
落合 功(広島修道大学)
司会 岩橋 勝(松山大学) |
| 3. 幕末から明治期にかけての製油業の展開
山城地方を中心として | 10:40 ~ 11:30
辻 義浩(大阪大学大学院)
司会 天野雅敏(神戸大学) |
| 4. 幕末・明治初期関東地方の地域経済に関する一研究
内陸地域と太平洋沿岸地域との地域間分業の分析を中心に | 11:30 ~ 12:20
吉田 敦(桜美林大学)
司会 川勝平太(国際日本文化研究センター) |
| 5. 天保期・開港前後の八王子横山宿における
人口移動と地域間ネットワークの形成 | 13:20 ~ 14:10
鷺崎俊太郎(慶應義塾大学)
司会 斎藤 修(一橋大学) |
| 6. 近世在郷(宿場)町の発展と労働移動 | 14:10 ~ 15:00
高橋美由紀(日本学術振興会特別研究員)
司会 鬼頭 宏(上智大学) |
| パネル・ディスカッション
Environmental Issues in East Asian History | 15:05 ~ 17:35 |
| 1. Introduction | Kaoru Sugihara (Osaka University) |
| 2. Environment and Society in Chinese History | Mark Elvin (Australian National University) |
| 3. Towards a Comparative Environmental History: A Japanese Perspective | Osamu Saito (Hitotsubashi University) |
| Discussion | Mio Kishimoto (University of Tokyo) |
| Convener | Kaoru Sugihara (Osaka University) |

- | | |
|--|---|
| 1. 戦間期商工省の意義
「殖産興業政策」の帰結として | 9:00 ~ 9:50
小林正彬（関東学院大学）
司会 三和良一（青山学院大学） |
| 2. 1920年代対満州商品輸出の品目別検討とその意義 | 9:50 ~ 10:40
木村隆俊（日本大学）
司会 山本有造（京都大学） |
| 3. 産業革命期の取引所
愛知県知多郡・半田米油取引所を事例として | 10:40 ~ 11:30
藤原五三雄
司会 宮本 又郎（大阪大学） |
| 4. 戦前期日本における在来サービス産業の全国展開
在来運輸業を事例として | 11:30 ~ 12:20
松本貴典（成蹊大学）
司会 高嶋雅明（和歌山大学） |
| 5. 戦時期日本の紡績企業の経営（1937 ~ 1945年） | 13:20 ~ 14:10
渡辺純子（静岡大学）
司会 橋本寿朗（東京大学） |
| 6. 高度成長期家電産業の販売政策 | 14:10 ~ 15:00
西野 肇（東京大学大学院）
司会 沢井 実（大阪大学） |

- | | | |
|--|---------------|------------------------------------|
| 1. 農業日雇をめぐる諸関係
明治前期大阪府泉南地方の一村落を中心として | 9:00 ~ 9:50 | 萩山正浩（東京大学大学院）
司会 阿部武司（大阪大学） |
| 2. 新興養蚕地域における地主肥料商の経営展開
茨城県結城郡廣江嘉平家の事例 | 9:50 ~ 10:40 | 市川大祐（東京大学大学院）
司会 松村 敏（神奈川大学） |
| 3. 明治後期～第1次大戦期における川越地方の肥料市場
伊藤長三郎家の帳簿から | 10:40 ~ 11:30 | 坂口 誠（慶應義塾大学大学院）
司会 石井寛治（東京経済大学） |
| 4. 木炭の環境経済史
日本の産業化期における供給側の分析から | 11:30 ~ 12:20 | 谷口忠義（一橋大学経済研究所）
司会 杉山伸也（慶應義塾大学） |
| 5. 大阪・瀬戸内間における帆船輸送
大正から昭和初期を中心に | 13:20 ~ 14:10 | 伊藤敏雄（関西学院大学大学院）
司会 上村雅洋（和歌山大学） |
| 6. 明治期大阪市の都市交通とその領域性
市内交通機関市営主義成立過程再考 | 14:10 ~ 15:00 | 三木理史（奈良大学）
司会 老川慶喜（立教大学） |
| パネル・ディスカッション
グローバリゼーションと国民経済の選択 | 15:05 ~ 17:35 | |
| 1. グローバリゼーションとアメリカ経済 | | 秋元英一（千葉大学） |
| 2. イギリス連邦から「ヨーロッパの一員」へ
ポンドの衰退とヨーロッパ統合への接近 | | 金井雄一（名古屋大学） |
| 3. ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体の発足とフランス政府、鉄鋼業界の対応 | | 石山幸彦（横浜国立大学） |
| 4. 1950年代西ドイツの貿易構造とEECの選択 | | 古内博行（千葉大学） |
| コメント | | 矢後和彦（東京都立大学）
司会 雨宮昭彦（千葉大学） |

第四会場

法経本館 法経第五教室

-
- | | |
|---|---|
| 1. 17世紀アムステルダムの商業諸階層の
構成変化と流入移住民 | 9:00 ~ 9:50
杉浦未樹(東京大学大学院)
司会 石坂昭雄(北海道大学) |
| 2. ナポレオン支配下のヴェストファレン王国
隷農制廃止をめぐって | 9:50 ~ 10:40
岡本 明(広島大学)
司会 肥前栄一(新潟大学) |
| 3. 19世紀後半ヴェルテンベルクの
編物産業における社会的分業の展開 | 10:40 ~ 11:30
森 良次(京都大学大学院)
司会 柳澤 治(東京都立大学) |
| 4. フランクフルトのヘヒスト合併
大都市の拡張と地域の再編 | 11:30 ~ 12:20
馬場 哲(東京大学)
司会 田北廣道(九州大学) |
| 5. ドイツ東部見本市とケーニヒスベルク | 13:20 ~ 14:10
進藤理香子(京都大学大学院)
司会 高橋 秀行(流通科学大学) |
| 6. マーシャルプランにいたる
アメリカのドイツ経済復興政策
J・F・ダレスの果たした役割を中心に | 14:10 ~ 15:00
河崎信樹(京都大学大学院)
司会 高橋和男(立教大学) |
| パネル・ディスカッション
取引制度の経済史 | 15:05 ~ 17:35 |
| 1. 問題提起 | 岡崎哲二(東京大学) |
| 2. 第一報告 取引統治構造と生産組織
株仲間・同業組合と問屋制・工場制 | 岡崎哲二(東京大学) |
| 3. 第二報告 19世紀インドの労働市場
サンダー制とコントラクター制 | 野村親義(東京大学大学院) |
| 4. 第三報告 諏訪製糸業における雇用契約・司法制度・工女登録制度 | 中林真幸(千葉大学) |
| 5. 第四報告 賃金制度と労働市場
諏訪製糸業における離職抑制メカニズム | 神林 竜(東京大学大学院) |
| 討論 | 宮本又郎(大阪大学)
清川雪彦(一橋大学経済研究所)
司会 谷本雅之(東京大学) |

- | | |
|---|--|
| 1. オスマン帝国におけるカピチュラシオンの
関税条項と関税表 | 9:00 ~ 9:50
松井真子(日本学術振興会特別研究員)
司会 湯沢 威(学習院大学) |
| 2. イギリス議会囲い込みに関する一考察
バッキンガムシャー、プリンセス・リズバラ教区の事例より | 9:50 ~ 10:40
武長玄次郎(東北大学大学院)
司会 安元 稔(駒澤大学) |
| 3. 「イギリス産業革命」とスコットランド地域の形成 | 10:40 ~ 11:30
林 妙音(大阪商業大学)
司会 草光俊雄(東京大学) |
| 4. イギリス経済帝国支配下のエジプト、
1882 ~ 1916年 | 11:30 ~ 12:20
松本佐保(日本学術振興会特別研究員)
司会 秋田 茂(大阪外国語大学) |
| 5. 戦後復興期の日本とイギリスにおける
国土再建の理想と現実 | 13:20 ~ 14:10
長谷川淳一(大阪市立大学)
司会 鈴木 良隆(一橋大学) |
| 6. 第二次大戦後のイギリスの対外投資再建過程
対カナダ投資の検討 | 14:10 ~ 15:00
菅原 歩(京都大学大学院)
司会 安部悦生(明治大学) |
| パネル・ディスカッション
アジア太平洋地域間競争のダイナミズム | 15:05 ~ 17:35 |
| 1. 問題提起・アジア太平洋地域間競争の五百年 | 川勝平太(国際日本文化研究センター) |
| 2. 思想 日中文化交流の逆転 河上肇の事例 | 三田剛史(早稲田大学大学院) |
| 3. 貨幣・物産をめぐるアジア間競争
銅
木綿
生糸
砂糖 | 島田龍登(早稲田大学大学院)
辻智佐子(早稲田大学大学院)
金子晋右(横浜市立大学大学院)
久米高史(東京大学大学院) |
| 4. アジア太平洋経済圏のダイナミズム
ラッコ皮
コメ | 高橋 周(早稲田大学大学院)
宮田敏之(天理大学) |
| 6. 多角的貿易決済機構 | 四万田雅史(早稲田大学大学院) |
| 7. 総括 | 中村宗悦(大東文化大学)
川勝平太
司会 中村宗悦 |

- | | |
|---|--|
| 1. 19世紀右岸ウクライナにおけるユダヤ人の領地賃借 | 9:00 ~ 9:50
松村岳志 (秋田経済法科大学短期大学部)
司会 土肥恒之 (一橋大学) |
| 2. 19世紀北部イタリアにおける綿紡績業の確立 | 9:50 ~ 10:40
村山 弘 (京都大学大学院)
司会 高橋秀行 (流通科学大学) |
| 3. カナダ太平洋鉄道会社 (CPR) の成立と
その初期活動 | 10:40 ~ 11:30
青山幸雄 (神戸大学大学院)
司会 加勢田博 (関西大学) |
| 4. フランスにおける技術教育と産業
戦間期のエンジニア・タイトル問題をてがかりに | 11:30 ~ 12:20
松田紀子 (東京大学大学院)
司会 二宮宏之 (フェリス女学院大学) |
| 5. 1930年代アルゼンチンにおける
為替管理体制の成立と公債整理 | 13:20 ~ 14:10
佐藤 純 (東北大学大学院)
司会 塩見治人 (名古屋市立大学) |
| パネル・ディスカッション
マックス・ウェーバーとロシア革命
農業問題に焦点を当てて | 15:05 ~ 17:35 |
| 1. 問題提起 レーニンとの対比を中心に | 肥前栄一 (新潟大学) |
| 2. 第一報告 ネオ・ナロードニキの農業論とウェーバー | 小島修一 (甲南大学) |
| 3. 第二報告 カデットの農業綱領とウェーバー | 佐藤芳行 (中部大学) |
| 討論 | 保田孝一
小島 定 (福島大学)
司会 鈴木健夫 (早稲田大学) |

- | | |
|--|--|
| 1. 清末上海金融市場の発展
茶貿易にかかわる国内送金を中心として | 9:00 ~ 9:50
蕭 文嫻 (大阪経済大学)
司会 岸本美緒 (東京大学) |
| 2. 近代における上海金融センターの形成と発展
中国系商業銀行の台頭 (1920 年代)
上海商業儲蓄銀行の発展を中心に | 9:50 ~ 10:40
曾 憲明 (京都大学大学院)
司会 岸本美緒 (東京大学) |
| 3. 12 世紀末における日本への宋銭の流入の
問題について | 10:40 ~ 11:30
井上正夫 (京都大学大学院)
司会 斯波義信 (国際基督教大学) |
| 4. 瓊海関報告移民貿易統計 1876 ~ 1931 年 | 11:30 ~ 12:20
藤村是清 (神奈川大学)
司会 斯波義信 (国際基督教大学) |
| 5. 台湾の植民地工業化と米穀業 | 13:20 ~ 14:10
堀内義隆 (京都大学大学院)
司会 中川 学 (一橋大学) |
| 6. 日中戦争期における対中支援
アメリカを中心に | 14:10 ~ 15:00
大石 恵 (京都大学大学院)
司会 中川 学 (一橋大学) |
| パネル・ディスカッション
金融の地域性と重層性 | 15:05 ~ 17:35 |
| | 銀行合同の検討を通じて |
| 1. 問題提起 | 佐藤政則 (麗澤大学) |
| 2. 報告 1 | 岩間剛城 (東北大学大学院) |
| 3. 報告 2 | 白鳥圭志 (一橋大学大学院) |
| 4. 報告 3 | 佐藤政則 (麗澤大学) |
| コメント | 粕谷 誠 (東京大学)
伊牟田敏充 (法政大学) |
| | 司会 山崎 志郎 (東京都立大学) |

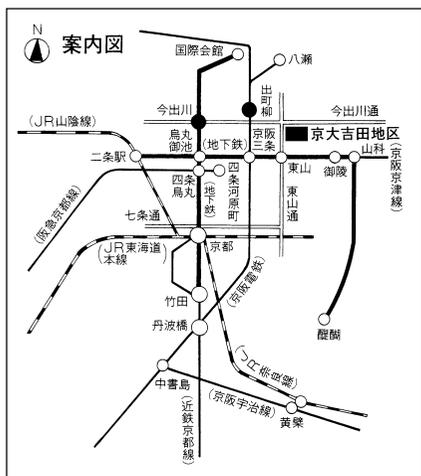
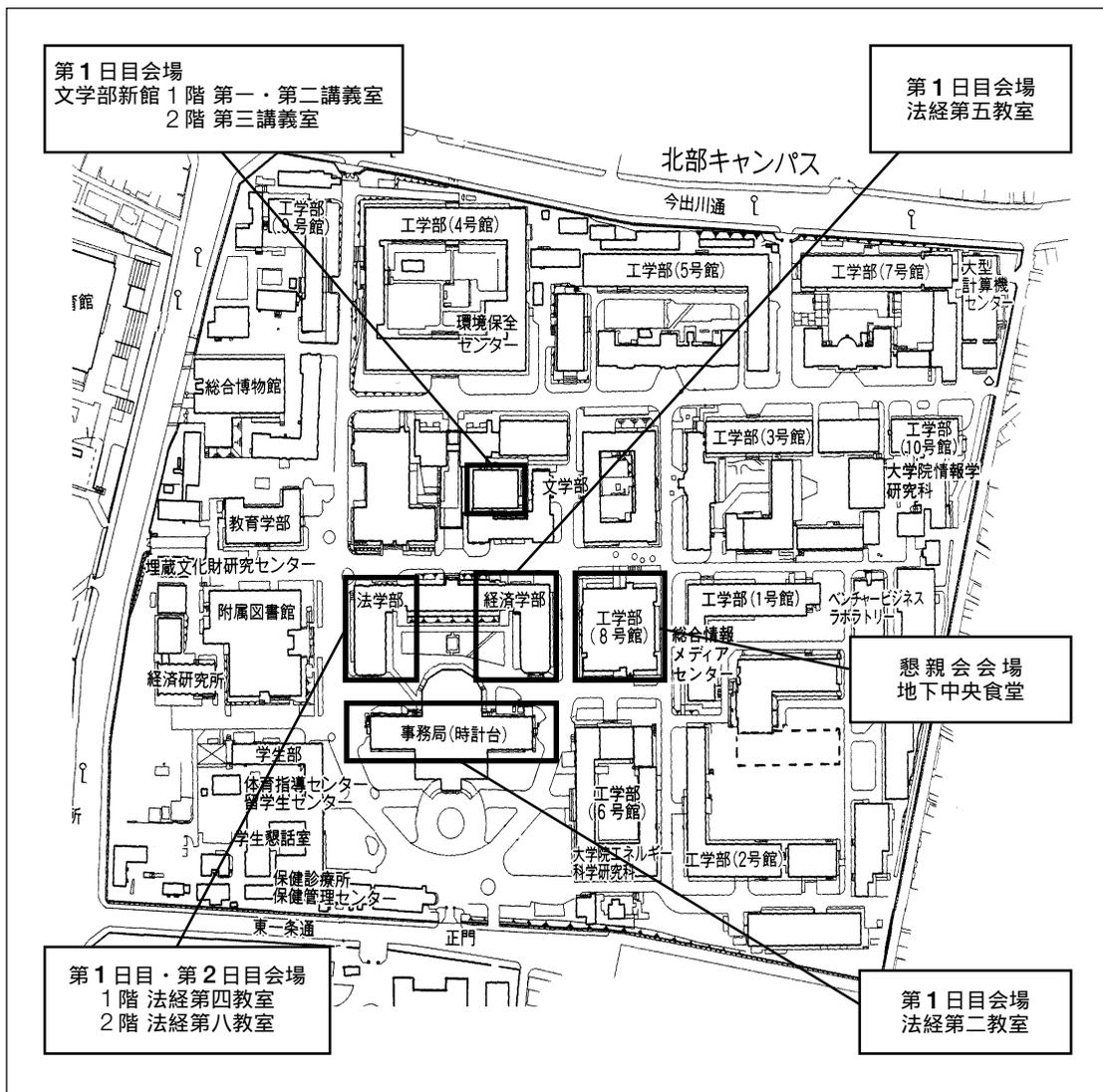
	司会 山本有造(京都大学) 杉原 薫(大阪大学)
司会挨拶	9:30 ~ 9:35
1. 問題提起	9:35 ~ 10:15 渡辺 尚(京都大学)
2. 統合ヨーロッパの一元流 ハプスブルク帝国における二重主義体制(1867 ~ 1918年)	10:15 ~ 10:55 佐藤勝則(東北大学)
3. ベルギーの戦後再建と欧州経済統合	10:55 ~ 11:35 小島 健(立正大学)
(昼休み)	11:35 ~ 12:40
4. 経済的地域統合とスイスにおける制度的統一過程	12:40 ~ 13:20 黒澤隆文(広島大学)
5. 両大戦間期ドイツ電機工業の国際的展開 地域統合の視点から	13:20 ~ 14:00 今久保幸生(京都大学)
コメント	14:00 ~ 14:20 橋本寿朗(東京大学)
	14:20 ~ 14:40 浜下武志(東京大学)
(休憩)	14:40 ~ 15:00
討論	15:00 ~ 17:00

案内とご注意

- ・ 会場への交通路につきましては、次頁の案内地図と説明文をご覧ください。
なお、5月29日(土)、30日(日)ともに、東一条通り沿いの正門および今出川通り沿いの北門が開いております。
- ・ 懇親会を第1日目 5月29日(土) 18時40分より20時30分まで、京都大学生生活協同組合中央食堂にて開催いたします。是非、ご参加ください。
- ・ ご宿泊につきましては、主催校側では手配致しません。各自、ご手配願います。
- ・ 大会事務局への連絡：

郵便： 〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学大学院経済学研究科・社会経済史学会第68回全国大会組織委員会



京都大学吉田キャンパスへは、JR京都駅から市バス特17系統で約25～45分（百万遍下車）または206系統で約25～45分（京大正門前下車）、地下鉄烏丸線今出川駅から市バス201系統または203系統へ乗りかえて約5～10分（百万遍下車）、阪急電車四条河原町駅から市バス特17系統または17系統で約15～25分（百万遍下車）、京阪電車出町柳駅から東へ徒歩10分です。